





## 東アジアにおけるアグリツーリズム

■DATE: 11月7日(火) 1000~1200 (JST)

■VENUE: Online (Zoom)

■REGISTRATION: 参加登録 link or QR code

https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN\_VdmUxK13QVelue1Rguf9Rg

■LANGUAGE: 英語

**OUTLINES:** 

西洋諸国におけるアグリツーリズムは、農民にとって追加の収入源と考えられている。しかし、高齢化した農家が農業を維持できなくなり、若者が農業に興味を示さない日本、韓国、台湾などの東アジア諸国では、その重要性はさらに大きい。このような背景のもとに、本セミナーは日本がどのようにアグリツーリズムを発展させてきたかと地域の取り組みについて議論をおこなう。また、韓国とモンゴルの文脈におけるアグリツーリズムの潜在的な課題と機会を探ることを目的としている。



開会の挨拶 (10:00~10:10) Kumar Bhatta

助教, Q-AOS



日本のアグリツーリズムの歴史 (10:00~10:35) <u>大江靖雄</u> 教授,東京農業大学



アグリツーリズム開発のための地域的取り組み(10:35~10:55) **國井大輔** 農林水産政策研究所



モンゴルにおける遊牧民のライフスタイルをアグリツーリズムとして発展させる可能性 (10:55~11:15)





韓国におけるアグリツーリズムの政策と動向 (11:15~11:35) Mehdi Rezaei

研究者, Konkuk University, 韓国









